

広報

いまり No.441

国際交流の輪を広げるスティーブさん

黒川町の子どもたちといも掘り(10/21 関連記事5ページ)

'90

11月

〈人口〉 男28,768人 女32,169人 計60,937人(前月比+49)〈世帯数〉17,416世帯(10月1日現在)

伊万里湾・窯業圏 洋上サミット

行政のワクを超えて国際交流を

◎活発な意見が出たサミット会場

伊万里湾・窯業圏洋上サミットが10月12日、北松浦郡鷹島町の開発総合センターで開かれました。

伊万里湾沿岸域の13市町村で組織する伊万里湾・窯業圏域経済活性化対策協議会（竹内通教会長）の呼びかけで、佐賀県側から竹内伊万里市長、青木類次有田町長、藤 寛西有田町長、長崎県側から田中敏雄福島町長、宮本正則鷹島町長、稲沢憲二田平町長、大浦 博大島村長の7市町村長が出席しました。

午前中の伊万里湾洋上視察に続くサミットには、協議会加盟の自治体職員や農林、水産、窯業、工業、観光、それに地域おこしグループの代表など100人が一般参加。蔦川正義佐賀大学経済学部教授の進行で7人の市町村長が活発に意見を交換しました。その中で竹内市長は、「国際交流を広域圏で進めては



どうか」と、地域としての取り組みを示しました。最後に稲沢田平町長が「伊万里湾はひとつを合い言葉に人々の交流と連帯を深め、地域経済の活性化に取り組む」と共同宣言を読み上げ、広域圏が協力して地域の浮揚を目指していくことを確認しました。

竹内市長、大連市の 国際人材交流協会名誉理事に

9月27日から30日にかけて中国・大連市を訪れた竹内市長は、大連市国際人材交流協会3周年記念式典で、同協会の名誉理事に任命されました。

伊万里市は3年前から大連市との交流を始め、数多くの留学生や技術研修生の受け入れを実施し、今年9月からは前伊万里

小学校講師の松尾真介さん（32）を日本語講師として大連市へ派遣するなど、積極的な交流活動を進めています。

記念式典では、大連市との交流に功績のあった7か国40人に名誉理事の称号が贈られましたが、これまでの交流活動が高く評価され、竹内市長は第1号で



名誉理事の称号を受けました。また、竹内市長は魏富海大連市長と個別に懇談。席上、魏市長から「姉妹都市より伊万里市の対応が早い」とお礼の言葉がありました。

伊万里市の職員は実に優秀であるといつもほめてくださる。大連市では日本に派遣される場合、伊万里市を希望する者が多いということである。

私は県内でも職員が最優秀と評価を受け、国内でもそれぞれの分野で頭角をあらわし、国際交流においても評判が高く、こんなに嬉しいことはない。

いま、むかしの満州を東北地方というが、伊万里商業から満鉄に就職するなど東北地方に住んだ人が多く、大連市との交流は伊万里の人にとって最もなじみやすいところである。

私の目標は伊万里湾と大連港との貿易にあり、伊万里市としては飼料コンビナートをめざしているのです。そうなることと東北地方の農産物は大事な輸出品となる。

大連市長さんは伊万里市がリーダーとなって伊万里湾の複数の市町との交流を提案されたが、先般の伊万里湾・窯業圏域洋上サミットで同意を得たので、これから事務当局で話を進め、広域国際交流の先べんになるよう努力したい。

（竹内）

フランス・リモージュ市から商工視察団

フランス・リモージュ市商工会議所のゴルセ副会頭ら5人の代表視察団が10月4日伊万里市を訪れ、大川内山や南波多町のなし園を見て回りました。

リモージュ市はパリから南へ約350kmのところにある人口約

14万人の地方都市で、美しい陶磁器のふるさととして知られています。18世紀に始まった陶磁器づくりは、現在フランス陶磁器の半分以上を生み出しています。また、フルーツや肉牛の産地としても力を入れているなど

伊万里市と共通しているところが多く、市関係者や商工関係者との懇談の席上、交流を求める声が聞かれました。

藩窯公園を視察する代表団



田代県議会議員

ご 逝 去



故 田代政敏氏

佐賀県議会議員の田代政敏氏（大川町立川、62歳）が、10月17日、逝去されました。

田代氏は昭和46年4月佐賀県議会議員選挙に出馬、当選され、以来5期19年6か月の今日まで県議会議員を務められました。

その間県議会の文教厚生常任委員会委員長、議会運営委員会委員長の要職を歴任され、また昭和55年5月から56年5月までは県議会の副議長を務められるなど、豊富な識見と卓越した手腕をもって地方自治の振興に努められ、県議会のリーダーとして県勢浮場ひいては伊万里市発展のために尽力されました。

謹んでごめい福をお祈り申し上げます。

暴犯協会も暴追署名運動

伊万里市防犯協会（竹内通教会長）の臨時総会が10月15日市農協会館で開かれ、市民が丸となって暴力追放運動を展開していくことを決議し、署名運動を実施することを決めました。

現在、市内の暴力団は、市民の協力と警察当局の昼夜を分か

ため徹底した取締りにより壊滅寸前の状態で、今こそ暴力団を追放する絶好の機会として暴力追放推進市民会議や伊万里市議会においても同趣旨の決議を行っています。今後は暴力追放推進市民会議とともに署名運動を進めていくことにしています。

た。私はお礼の言葉でこう述べた。大連市はご承知のように都市部の人口が二三六万あり、伊万里市はそのうちの二三〇万をのぞいた、ただの六万市であるが、魏富海大連市長さんは「国際交流は人口の大小や土地の広狭ではなくお互いの誠意の問題である」といわれ、事実お互いの誠意で交流事業がドンドンのはかどった。国際人材交流協会の王心明秘書長さんは伊万里市のように話のはかどるところはない。

中国大連市の国際人材交流協会の三周年記念式典で伊万里市長が名誉理事第一号の称号を受けた。名誉理事は世界全体から四十名で、うち三十名が出席していたが、大連市にホテルを建てたり、合弁会社をつくったり経済団体が多く、日本でも姉妹都市はいくつかあるが、自治体の首長では私だけであった。





★わが家のPOCPOC★

前田 翔平ちゃん
(1歳8か月)

幸男・奈美子さんの長男

9月にお兄さんになりました。
ボール遊びが大好きだから、早
くお父さんのソフトチームに入
っていっしょにがんばりたいで
す(東山代町大久保)



この広場はみなさんのページです。
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

ピノキオの家と健康の森林で 自然ふれあいランド

大川内山側の腰岳中腹にあるピノキオの家と健康の森林一帯で10月21日、自然ふれあいランドが開かれました。

地球の環境を守る運動に取り組んでいる伊万里西ロータリークラブ(金子 博会長)が伊万里市子ども会連合会(中尾国雄会長)の協力で、今年始めて開催しました。

市内の小学校から5、6年生とその保護者など100人が参加。

50人ずつが2班に分かれ、木工芸と自然の散策をそれぞれ1時間半交代で楽しみました。

ピノキオの家では、子どもたち2人から3人が1組になって本立て作りに挑戦しました。

最初は笑顔で見守っていた保護者も1人、2人とだんだん手伝う人の姿が目立ち、子どもたちから「私がやるから」とたし



◎「なかなかうまく切れないよ」

なめられる一幕もありました。

このほか、自然の中での宝さがしや花の種とメッセージを結んだ300個の風船飛ばしなども行われ、参加者は木と森林とのふれ合いを満喫しました。

郷土の文化財

— 調査速報 —

大光寺遺跡



市教育委員会では7月から松浦町桃の川にある大光寺遺跡の発掘調査を行っています。これは松浦バイパス建設に伴う事前の調査です。

大光寺遺跡は旧石器時代の遺跡です。旧石器時代とは今から約20万年～1万2000年前の時代で人々は定住せず木の実、魚、獣などを食料とする採集生活をしていました。刃物は石を加工して作り、土器を焼く技術が発明されていない時代です。大光寺遺跡は約1万4000年～1万2000年前と思われます。

調査の途中なので、はっきりとしたことは、わかっていますが、出土した遺物はすべて石器です。肉などを切るためのナイフ形石器、皮をなめすための搔器、石器を作るときにでる剥片(屑)、などを確認しています。石器のほとんどは腰岳の黒曜石製です。この調査によって旧石器時代の伊万里を理解するための手がかりを得ることができるでしょう。

波多津町の筒井田嶋神社

50年続く神楽奉納

波多津町筒井の筒井田嶋神社の秋祭りが10月17日に行われ、神楽が奉納されました。同神社の神楽は、昭和15年、神社の位が上がったのを記念して舞を奉納することになったといわれ、今年で50年目を迎えました。



◎「浦安の舞い」を舞う子どもたち

舞姫を務めるのは中学3年までの女子とされていて、この日神楽を奉納したのは、波多津東小学校5年の奈良崎けい子さん、4年の古沢千春さん、3年の古川麻美さんと上田由美子さんの4人。去年から舞姫を務めていて、最年長の女子が中学を卒業

すると全員が交代することになっています。

神楽を奉納したあと、自分でも舞姫を務め、その後50年にわたって後継者の指導にあたってきた田中ミエコさん(63)と上田八重子さん(60)の2人に、地区から感謝状が贈られました。



田渕万知子さん(20)

大川内町(双子座、B型)

佐賀銀行伊万里支店が私の職場。もうすぐボーナスの季節です。ね…こんなことを言っただけでメメなんですよネ。

5月に20歳になりました。来年度の成人式には、お友達も帰って来るので、楽しみにしています。父は早く嫁に行けなんていますが、本当は…。当分は青春のまっただ中を楽しみます。

四季の詩

水草のひと揺れさえも透きて見ゆ
岩間に湛ふ山の真清水

大坪町白野 田口 豊子

秋燈下心通へる友といて

新天町 村上 克子



国際交流活動員スティーブさんの

伊万里見て歩き

こんにちは、スティーブです。今回から伊万里を見て回って感じたことを紹介していきます。どうぞ、よろしく。

さて最初は伊万里駅前のメインストリート。大変に美しい。道の両側には木が植えられ、人は安心して歩道を歩いているよ

うに思います。

車で市内を回っていますが、とにかく驚いたことは伊万里市の広さです。それとすばらしい景色。大平山公園から見る伊万里のまち。波多津、大川内山…。自然だけでなく、そこで出会った人々も大変にフレンドリー。



浦崎へ行く途中に山之寺遺跡にも立ち寄りしました。松浦源氏の当時の様子を想像するだけで、私の胸は高鳴りました。

深い歴史と自然に恵まれ、人情豊かな伊万里。これからますます楽しみです。

◎子どもたちといも掘り(10/21黒川町で)

12万人が祭りたんのう いまり秋祭り

10月23日と24日の2日間行われた「いまり秋祭り」は、好天にも恵まれ、12万人の人出でにぎわいました。

伊万里太鼓の演奏を皮切りに、23日は、4台のハーレーダビッドソンが先導する「わっしょいパレード」に続き、「いきいき歌の集い」が行われ、民謡からロックまで、持ち味の違ったステージがくり広げられました。

24日は、20団体1,700人が市街地を踊り一色に埋めつくした「いまり総おどり」のあと、桃川浮立やかまぶたかぶせ、脇野大念仏などの伝統芸能が披露され、観客を魅了しました。

また、トンテントン合戦は、初日から気合の入った見事な合戦の連続で、「ケンカ上手」ぶりをいかんなく発揮。見物の人から盛んな拍手をあびました。



①荒みこしと団車が激しく押しあうトンテントン合戦(10/24駅通りで)



③交通指導員のみなさん
ご苦労様でした。



②わっしょいパレードを先導するハーレーダビッドソン。「ドッドッド」という重厚な音が、マニアにはたまらない魅力



④1,700人のいまり総おどり(10/24)



⑤伊万里保育園の子どもトンテントンもがんばりました



⑥特設舞台では市内の4団体が伝統芸能を披露。写真は黒川町真手野のかまぶたかぶせ

親しまれる 広報づくりのために 広報アンケート調査

「広報いまり」は、2町7か村が合併して「伊万里市」が誕生した、昭和29年4月の25日に第1号が発行されました。当時は「廣報」という漢字がつかわれていました。

それから36年間、市民みなさんと行政を結ぶパイプ役として、市政の動きやまちの出来事などをお知らせしてきました。しかし、私たちにはこの「広報いまり」が、どのくらいの人に、どの程度読まれているのかよくわかりません。10数年前にアンケート調査をしてからは、現在まで調査をしていないからです。私たちは、「どんな記事が読まれているのか」

「どんな情報が必要とされているのか」をして、みなさんにもっと親しまれ、愛される広報づくりをしていきたいと考えています。

今月は、そんな「広報いまり」としていくために、紙面を利用して「広報いまり」についてのアンケート調査を行ないたいと思っています。みなさんの「広報いまり」に対する意見をお寄せ下さい。

(このアンケート用紙は、広報からそのまま抜きとって、市役所だより11月号が配られてきたときに、区長・駐在員さん、班長さんへ提出してください)

※答えは下の回答欄に番号で記入してください。

●まず、あなた自身のことについておたずねします。

ア あなたの性別は

1 男 2 女

イ あなたの年齢は

1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代
6 60代 7 70歳以上

ウ あなたの職業は

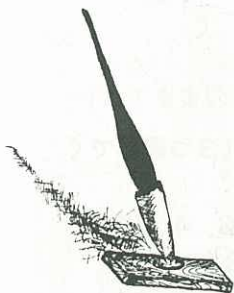
1 会社員 2 農業 3 商業 4 その他

エ あなたのお住いは

1 伊万里町 2 大坪地区 3 大川内町
4 牧島地区 5 黒川町 6 波多津町
7 南波多町 8 大川町 9 松浦町
10 二里町 11 東山代町 12 山代町

オ 伊万里に住んで何年になりますか

1 5年未満 2 5年以上 3 10年以上



回 答 欄	ア	イ	ウ	エ	オ

みんなで広報を



第1号の「廣報」です。
 「…合併問題は理解のある関係各町村民の支援の下當局者の涙ぐましい奮闘の末、遂に結實、陽春四月一日を期し…」
 今とはずいぶん違う文体ですね。

2号から「廣報」に、36号から「いまり」に126号から「廣報いまり」に変わっています。



◎先月号の特集ページ

- カ 広報いまりは何日ごろ家に届きますか
 1 5日までに 2 10日までに 3 20日までに
 4 20日以降
- キ 広報いまりを保存していますか
 1 毎号保存している 2 必要な号だけ保存している 3 保存していない
- ク 広報いまりを読んでいますか
 1 よく読む 2 ときどき読む 3 たまに読む
 4 ほとんど読まない 5 読まない
- ケ 広報いまりは全ページ読みますか
 1 全部読む 2 部分的に読む
- コ 主にどのような記事を読みますか（3つ選んでください）
 1 特集 2 パブリック（市政のようすなど）
 3 せいら 4 フォトいまり 5 ほほえみひろば
 6 ふるさとさんこんにちは 7 スポーツ
 8 お知らせ 9 こどものページ

●広報の内容についておたずねします。

- サ 特集について
 1 写真やグラフをもっと多く
 2 記事を多く、掘り下げて 3 今のままでよい
- シ 特集に取りあげてほしいテーマは（3つ選んでください）
 1 農林水産業 2 商工業 3 観光 4 環境
 5 福祉 6 高齢化 7 交通 8 消費生活
 9 教育 10 文化 11 その他（ ）
- ス パブリック（市政のようすなど）について
 1 専門用語が多すぎる 2 今のままでよい

回	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス
答								
欄								

育ててください。

特集は昭和53年9月号から1ページ建てから始まりました。これまで100回を超える特集が生まれ、福祉、社会教育、環境問題など約30種類のテーマが幅広く取り上げられています。回数が一番多いのは青少年問題で14回、ごみ問題10回、高齢問題9回などと続いています。

青少年（非行・いじめ）	14回
環境（ゴミ問題など）	10回
高齢者（寝たきりなど）	9回
まちづくり（商店街など）	9回
農業（フライト農業など）	5回

市の決算の移り変わり （一般会計）

昭和29年度	5億5,400万円
昭和35年度	6億3,700万円
昭和40年度	13億9,000万円
昭和45年度	33億1,100万円
昭和50年度	75億1,700万円
昭和55年度	139億9,400万円
昭和60年度	153億4,600万円
平成元年度	172億9,400万円

- セ 予算、決算について(1)
 - 1 わかりやすい 2 専門語がおおくてわかりにくい
- ソ 予算、決算について(2)
 - 1 グラフや写真を入れて数字を少なく
 - 2 グラフや写真は少なくして、くわしい数字を
 - 3 今のままでよい
- タ フォトいまりについて
 - 1 写真を大きく 2 写真を小さくして記事を多くして
 - 3 今のままでよい
- チ ほほえみひろばについて
 - 1 人物を中心に 2 伊万里の歴史や文化を中心に
 - 3 今のままでよい
- ツ スポーツについて
 - 1 写真を多く 2 記事を多く（成績など詳しく）
 - 3 試合経過を書く 4 今のままでよい
- テ ふるさとさんこんにちにはについて
 - 1 毎月のせてほしい 2 今のままでよい
- ト 子どものページについて
 - 1 低学年むきの話題を 2 高学年むきの話題を
 - 3 今のままでよい
- ナ 広報いまりを読まない人について、それはなぜですか
 - 1 おもしろくない 2 興味がない 3 時間がない



「こどものページ」は、昭和46年4月号から始まりました。

回	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ
答 欄								

広報の大きさは、昭和39年9月号まではB4判(25.7×36.4センチ、現在の広報の2倍)で縦書き、10月号から現在の大きさのB5判になって横書きになりました。



活字の大きさは級数であらわします。級数が多いほど活字は大きくなります。「広報いまり」は見出し以外、いつもは13級ですが、アンケートには少し大きめの、14級を使いました。

ニ 広報の型(大きさ)は

- 1 大きくして 2 今のままでよい

又 活字の大きさは

- 1 小さくて読みにくい 2 今のままでよい

ネ 文章について

- 1 表現がかたすぎる 2 今のままでよい
3 表現がやさしすぎる

ノ 記事の中の横文字の使用について

- 1 多すぎる 2 適当 3 もっと使ってよい

ハ 写真についてどう思いますか

- 1 もっと増やして 2 今ぐらいでよい 3 多すぎる

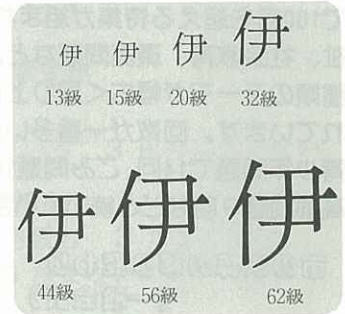
ヒ カラー(色刷り)についてどう思いますか

- 1 毎号全ページをカラーに 2 毎号部分的にカラー化を 3 ひと月ごとに 4 年に1、2回でよい

フ 現在の広報いまりについて満足していますか

- 1 満足 2 まあまあ満足 3 やや満足 4 不満

へ 広報に対する意見、希望を自由にお書きください



現在、新年号と、特別な行事(どちゃん祭りやオランダフェスティバル)があった時に全ページカラー印刷をしています。また、年に2回から3回全ページ2色(黒と緑)刷りをしています。ほかの月は、印刷会社のサービスで4ページだけが2色刷りです。

ご協力ありがとうございました。
みなさんの意見をこれからの広報づくりの指針とさせていただきます。
調査結果は、集計がまとまり次第、広報でお知らせします。

回答欄	ニ	又	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ

このアンケート用紙は、市役所だより11月号が配られてきたときに、区長、駐在員さん、班長さんへ提出してください。



人気のふるさと料理教室



市内の27歳から73歳までの女性34人が参加して10月3日、中央公民館で「ふるさと料理教室」が開かれました。

全日本食肉料理コンクール日本一の実績をもつ脇田町の野田京子さんの指導で、煮ごみなど伊万里に古くから伝わる基本的なくんち料理を学び、本番に備えました。

昭和62年から続いているこの料理教室は、毎回定員オーバーの人気を集めています。

50回以上の献血者も

伊万里ライオンズクラブ（馬場邦彦会長、72人）と伊万里青年会議所（提茂樹理事長、59人）は10月11日、商工会議所で愛の献血運動を行いました。

この活動は、今年まで20年近く続けられ、4月、7月、10月の年3回実施されています。

すでに50回以上献血した人もいて、買物途中の主婦や仕事の合い間にかけて来た人などが、すっかり心得た様子で、献血に応じていました。



伊高で講演会 「性と生を考える」



◎性を豊かに生きること、と河野さん豊かに生きること、と河野さん

「高校生のための国際文化セミナー」が10月11日、伊万里高校（櫻井英二郎校長、949人）で開かれ、元土谷総合病院（広島市）産婦人科部長で「さらば悲しみの性」など性教育の著書がある河野美代子さんの講演を聞きました。

このセミナーは、高校生に国際的視野を広げてもらおうと、各界の専門家が全国各地で講演を行っているもので「性と生を考える」が今回のテーマ。同校の全生徒のほか、市内小中学校の養護の先生なども参加して熱心に耳を傾けていました。

健康教室で生活改善

住民総合健診を受診して、要指導や要医療の結果が出た人などを対象とした健康教室が開かれています。市保健センターが健診の結果説明会のときに、それぞれの症状にあった健康教室の受講を勧めているもので、高血圧、高脂血症、糖尿病、楽々スリム（肥満）の4つの教室があります。

高脂血症の教室には44人が参加し、総合健診のデータから、自分の過去5年間のコレステロールの変化などを勉強。食事と運動による生活改善の方法などを学びました。



◎高脂血症教室で、岩永愛子さんのトリム体操（10/18）

バレーボール秋季選手権

男女とも伊万里クラブが優勝

第6回会長杯争奪バレーボール秋季大会が10月14日国見台体育館で開かれ、男子5チーム、女子12チームが参加して熱戦を繰り広げました。

男子は県体出場の伊万里クラブが優勝。女子も県体に出場した伊万里クラブ、松浦ママさんに、国見クラブを加えた3強が好試合を展開。伊万里クラブが優勝を勝ちとりました。

上位の成績は次のとおりです。

男子

優勝 伊万里クラブ 2位 南波多クラブ

女子

優勝 伊万里クラブ 2位 松浦ママさん

3位 国見クラブ



女子 国見対伊万里



男子 伊万里対壮年

一度やってみませんか

ペ タ ン ク



松浦小学校で開かれた講習会(10/9)

市高齢社会対策室は、高齢者向けの新しい軽スポーツとして「ペタンク」の普及に取り組んでいます。

ペタンクはフランスで生まれたスポーツで、特別な施設も必要なく、比較的狭い場所でゲームができ、ルールが簡単でだれにでもすぐできるものです。ゲームは1対1のほか2対2、3対3で行い、目標のボールに鉄製のボールをできるだけ近づくように投げて点数を取りあいます。

一度やってみませんか。

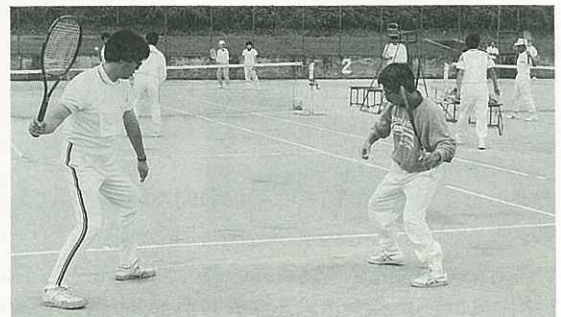
スポーツ教室

バドミントンとテニス

市教育委員会は、いろいろなスポーツに親しんでもらおうと、バドミントン教室とテニス教室を開いています。

バドミントン教室は国見台体育館で10月8日から11月8日まで10回開かれ、72歳の男性を含む男女40人が参加。ほとんどの人が初心者ですが、体育館いっばいに広がって楽しく練習に汗を流しています。

テニス教室は10月28日で終わりましたが、42人が参加。定員の関係で20人近く断わる人が出るほどの人気ぶりでした。



テニス協会の指導員にフォームをみてもらう受講生(左)

国見台陸上カーニバル

仁部選手(国見中) 2種目制覇



第13回国見台陸上競技カーニバルが10月10日の体育の日、国見台陸上競技場で開かれ、36種目に県内外から742人が参加。16の大会新が出るなど好記録が相次ぎました。

市内からの優勝者は次のとおりです(敬称略)

男子

▷中学100㍍ 仁部智之(国見中) 11秒6 ▷中学400㍍ 仁部智之(国見中) 52秒6 =大会新



▷一般(40歳以上)1000㍍ 山本光行(東山代体協) 2分56秒6 ▷一般5000㍍ 中尾啓司(九州電子) 14分57秒2 ▷職域400㍍リレー 伊万里信用金庫46秒7 ▷中学走り幅跳び 土田直之(国見中) 6㍍00 ▷中学走り高跳び 前田 晃(国見中) 1㍍65

女子

▷一般100㍍ 森 万里子(伊万里ライオンズ) 13秒6

11月のスポーツ

11日(日)

●大川内町内一周駅伝競争大会
10時 平尾信号スタート

13日(火)14日(水)

●山代町民ミニバレー大会
19時 山代東小、山代中

18日(日)

●牧島地区駅伝大会
9時 公民館スタート

●大坪地区3世代ゲートボール
8時半 大坪公民館

23日(金)

●大川町内一周駅伝大会
9時 川原運動公園スタート

25日(日)

●松浦町婦人ミニバレー大会
12時半 松浦中学校

●南波多町民レクリエーション
8時半 南波多中学校

12月2日(日)

●南波多町民レクリエーション大会
8時半 南波多中学校

●二里町民駅伝大会
9時 公民館スタート

●二里町民相撲大会
13時 二里小学校

市は、「市民1人1スポーツ」を推進し、各町に体育指導委員を配置しています。あなたのまちの指導委員さんをご紹介します。スポーツのことなら気軽に声をかけてください。

●波多津地区(左から)

田中 勝利さん(51) 煤 屋
橋口 年春さん(42) 浦
古河 孝さん(38) 塩 屋

♥スポーツやレクリエーションに汗を流し、皆さんと楽しみましょう。

皆さんよろしく!

あなたのまちの

体育指導委員です



県議補欠選は11月25日(日)

田代政敏氏の死去により、県議会伊万里市選挙区は定数3のうち欠員2となり、公選法に基づき補欠選挙が行われることになりました。

投票日は、11月25日(日)で

す。あなたの大切な一票を県政に生かしてください。

なお、伊万里第1投票所は、伊万里公民館に変わりますので、該当する地区の人は、ご注意ください。

保育園の入園受付

平成3年度の保育園の入園受け付けを行います。申請書は12月3日から希望する保育園で。

- 受付期間 12月3日～13日
- 入園要件 保護者が仕事や病気などのため、家庭で十分な保育が受けられない幼児
- 提出書類 申請書、源泉徴収票(平成2年分)または勤務証明書、就労証明書、病気や出産は医師の診断書、住民票謄本(申請手数料200円:園で手続きします)および平成2年1月2日以降の転入者については前住所地からの平成2年度分の課税証明書

※詳しいことは、福祉事務所婦人児童係へ(☎2111内線258)

こどもの悩みごとはお気軽に電話を

こどもと家庭の悩みごとは、お気軽に電話で佐賀県中央児童相談所(☎0952-23-4152)へご相談ください。

相談時間 午前9時～午後8時
相談日 毎日(祝、祭日、年末年始を除く)

伊万里市文化講演会

- 日時 12月2日(日) 13時30分～
- 会場 市民会館
- 講師 評論家 草柳大蔵氏
- テーマ 世界の中の日本と時代の潮流
- 入場料 無料
- 申込み 11月22日までに各町公民館へ(1,080人申込順)
- 問い合わせ先 市社会教育課(☎2111 内線462)

11月は青少年健全育成強調月間

青少年の非行を未然に防止し、心身ともに健やかな成長を促すための活動に、家庭、学校、地域全体が一体となって取り組みましょう。

- ◎青少年の夜間外出や外泊の注意
- ◎補導活動・夜間パトロール・たまり場の点検
- ◎青少年の社会参加活動と親子の触れ合い活動の推進
- 問い合わせ先 市社会教育課(☎2111 内線463)または各町公民館

税を知る週間

11月11日～17日

「この社会 あなたの税がいきている」をメインテーマに税を知る週間が実施されます。

11月15日(木) 税のひろば
・税金展・無料税務相談・ビデオ上映・税金クイズ・街頭キャンペーン(商工会館)

- 年末調整説明会
11月27日 13時半 市民会館
- ※問い合わせ
伊万里税務署(☎3147)

個人事業税(2期分)

の納期限は11月30日

11月10日ごろ、県税事務所から納付書を送付します。最寄りの銀行、郵便局、農協、漁協などで納めてください。

技能開発センターで

ふれあいフェア

伊万里技能開発センターは、広く市民に施設を開放して陶磁器成形(ロクロ)やワープロに親しんでもらう、ふれあいフェアを開催します。

- 日時 11月25日(日) 10時～15時
- 会場 技能開発センター(東山代町里 ☎0155)
- 内容 陶磁器成形(ロクロ) 絵付け、ワープロ・パソコン操作、展示即売、職業相談

※若者を狙った健康食品のマルチ商法で被害が出ています。被害にあったり、

秋の火災予防運動

11月9日～15日

秋の火災予防運動が、11月9日から15日までの1週間実施されます。これから火災の発生しやすい季節となりますので、火災予防には十分注意してください。なお、期間中は、毎日夜の9時にサイレンと警鐘を鳴らしますので、火災と間違わないようお願いします。

—火事・救急は119番へ—

二里区画整理地区の

保留地を処分します

伊万里市は、二里土地区画整理事業地内の、来年3月末完成予定の保留地を処分します。この保留地は、工業地域内に位置する土地で、用途上大型区画になっていますが、利用形態にあわせて分割処分も可能です。

詳しいことは、市都市開発課区画整理係へお尋ねください。

(☎2111 内線346・347)

今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

無料・秘密厳守

●法律	1.15(木)
●社会保険	2.9.16.30(金)
●交通事故	13.27(火)
●行政	21(水)
●人権	6.20(火)22(南波多公)
●身障者	26(月)
●青少年	22(木)
●消費生活	5.19.26(月)13(火)
●婦人就業	7.14.21.28(水)

11月の市民会館行事

- 6日(火) 18時半 会員制
舞台劇「竜の子太郎」
- 7日(水) 18時半 1,500円
イルカコンサート
- 8日(木) 13時 無料
長寿社会を考える市民の集い
- 10日(金) 13時半と18時半
舞台劇「帰去来」一般3,000円
- 11日(日) 11時と13時 500円
名作子ども映画
- 17日(土) 9時15分 無料
市中学校音楽会
- 18日(日) 9時20分 無料
市小学校音楽会
- 20日(火) 9時半 無料
県学校保健安全研究協議大会
- 24日(土) 18時半 500円
伊万里合唱団定期演奏会
- 25日(日) 14時 無料
少林寺拳法20周年記念大会
- 27日(火) 14時 無料
平成2年年末調整説明会
- 12月2日(日) 13時半 無料
草柳大蔵氏講演会
(入場整理券が必要)
- 12月9日(日) 9時半 無料
童謡まつり

市外からも参加できます 成人式(1/15)

成人式は、市外に就職している人や住民登録をしていない人でも、本人の希望があれば参加できます。

- 該当事者 昭和45年4月2日から46年4月1日までに生まれ

た人で、市内に居住するまたは市外転出者で、家族が市内に居住する人

- 申込期限 12月25日まで
- 申込先 各公民館か市社会教育課まで(☎2111内線462)

国民年金 20歳になると学生も強制加入

来年4月から、20歳になると大学などの学生も、国民年金に加入しなければならないことになりました。

加入していないときの問題点

- ①交通事故など不慮の事故で障害者になっても、加入していないと障害基礎年金が支給されない
 - ②卒業後加入しても、年数(40年加入)が不足して、満額の老齢基礎年金が受けられない。
- このような問題点を解消するために、20歳になるとすべての人が加入しなければならないよ

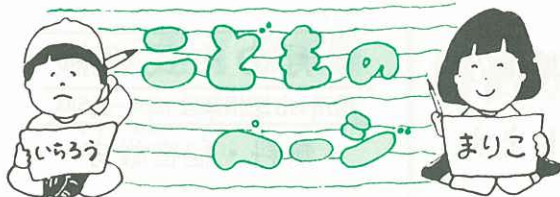
うになりました。なお、詳しい手続きなどについては、後日お知らせいたします。

【繰り上げ請求は慎重に】

老齢基礎年金は希望すれば60歳から受けられますが、年齢によって減額されます。

また、過去に厚生年金の期間のある人は、繰り上げ請求をすると60歳から受けられる特別支給の老齢厚生年金は支給停止になりますので、気をつけてください。年金について詳しいことは、市民課年金係へお尋ねください(☎2111 内線220)

困っている人は、お気軽に市役所市民相談室(☎2111、内線226)へ



大川町史跡めぐり

気分はハイキング

毎年秋に行っている大川町少年宮の「少年郷土教室」が10月10日開かれ、大川小学校（西川勝六校長、323人）の3年生から6年生の男女26人の子どもたちが参加しました。

その日は秋晴れの行楽日和で、子どもたちはハイキング気分を味わいながら、元歴史民俗資料館長で大川町の郷土史家下平恒

男さん（73）の案内で、町内の水害記念碑や駒鳴峠など17か所の史跡めぐりを楽しみました。

同町の老人クラブからも3人が参加して、先生役を務め、それぞれの史跡にまつわる昔からの言い伝えなどを子どもたちに



◎たくさんの荷物を背負った馬が登れなくて鳴いたといわれている駒鳴峠

教えました。

初めて訪れた史跡や初めて知った話が多く、子どもたちは目を輝かせながら、ふるさとの歴史を勉強しました。



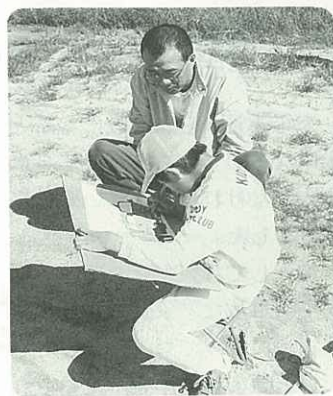
◎よく見てかくだヨ

消防子どもスケッチ大会

きれいにかけたかな

子どもたちに火災予防に対する関心を高めてもらおうと、市防火協会（久間平三郎会長）が10月10日、消防本部のグラウンドで子ども消防スケッチ大会を開きました。

去年はあいにく雨にたたられましたが、今年は秋晴れの良い天気にも恵まれ、親子連れや友達と誘い合って来た子どもたち56人が参加しました。子どもたちは、消防車や救急車など自分の



◎こっちもお父さんが真剣好きな車のまわりに座り、熱心にかき上げました。

この日の作品は、11月9日からの火災予防運動期間中、ユニードに防火ポスター（中学生の部）といっしょに展示します。

